

海辺に軍艦島
を存在させよ!

万里の長城的
防波堤や輪中
では 全員救わ
れん!

かいじん 子-くん
海人 Chi 君の
復興提案

三陸津波塚かに
負けるもんか!

届け! 三陸津波
被災の皆様へ

貴方が津波から100%助かる方策

家で寝ている助かる方策①

A 山切崩高台

B 海辺軍艦島

港・畑・平地で働いている助かる方策②

C 軍艦島斜面の津波シェルター

平地で車・自転車・徒歩でいる助かる方策③

D 津波シェルター塔

E ビル内の津波シェルター

海辺で釣りしている助かる方策④

F 筏津波シェルター

G リュック型津波シェルター
(泥水中で30分呼吸可)
考案中

学者先生の話はもうイ。一般論はもう、うんざりだ。一点に絞られた気持は私とその家族が生き残れるかである。

自棄っばちにならず、何故、津波で100%死なん方法を考えん。自力でやろうとせん。江戸・明治の時代と違うんだから。

命守れんと財産守れんよ。日本全国リスクだらけの国なんだから。

津波対策は高台住居でない
と絶対ダメ。山を切り崩した高台
でも、軍艦島でもイけんど。

海で仕事している人は100%助
かる訳ではない。

働く場のすぐ側に必ず自分用
の津波シェルターがないとダメ。
車に乗せた移動型の津波シェ
ルターが一番効率的かも知れん。
どうせ、車は津波でパーになる
けんど。

座して死を待たん。津波に挑む。

自力で津波シェルター造りを。

(図解書を近日提案。但し、
自己責任で造ってね)

悪気はないけど、そのうち、名指し

で言うよ。貴方の町では、貴方の
家族は生き残れないよ。

三陸津波は他人事かよ？

町役場の金タリ。知恵タリでは

住民は自力でヤルキャナイ。

今度の三陸津波で3~4階鉄筋

コンクリート建屋は持ち堪えている。

後はここで溺れず30分呼吸

できていたら、助かったのにい。

(カプセル型津波シェルターが)
あればいい。

ア～ア、また平地に家を建て

ちゃった。こんな人達にも、国は

筏津波シェルターを支給せんと

イカン。

海辺は一定間隔で津波を
和らげるための信玄堤を造
らなければならない。

津波に浸かる地域と持ち堪え
る地域に分けて、国の保険に入いる。
これに基づき再生する方式がい。

何故、海辺を陸畑にする。

塩害、津波、塩風にやられるに
決っておろうか。

海辺の利点を生かして、海畑(運
河畑)にせにや。差別化・優位化
出来んぞ〜。

海畑だと、津波を受け流して、
広げて小さくできるかも？

川洪水の“信玄堤”の様な海から
の津波の信玄堤考案したら。

地震で地盤沈下して、ゼロトル
地帯が増えたら、仙台市・名取市・
岩沼市・相馬市では。

このピンチをチャンスに変えるのは、
運河畑にするのがイイ。ここから
海中農業王国が始まるよ。
海を大切にして、海水の恵みに
感謝して、海に逆らわないように。

いつまでも沈んでばかりおれない。
どうせ、この地に生きるなら。

恵まれている三陸の海の幸と
繰り返して起きる津波・地震の恐怖
と共存可能な“軍艦島と運河畑”
のセトの小さな王国を自分達の手で
100年かけて、家族・子孫のために
造ろうよ。

1つの小さな成功例を作れば、
それが拡大・展開していく。1つが
出来ん奴には何も出来ん。

軍艦島・運河畑の造り方。
国は基金として、建設資金を
出せばいい。ゼネコン・土建業者
を育ててはダメ。

自力で造れ、自力で改修でき
るシステムである“^{ゆい}NPO結”の
組織でやろうや。

この造り方をこの地で拡大展
開し実績をつけ、同じような土地
の国内外へ売り込み計ろう。

軍艦島を造る前に、まず最初に
運河畑に働く人の^竹津波シelta
造らにゃ、ここで働いてはダメ。

そして、ブロック製造マシンと小型
コンボを用意し、コツコツと運河を
掘って、軍艦島を積み上げていく。
100年かけてやるが途中、途中で
家が建って、運河畑で海藻栽
培の海中農業できるようにし、
息の長い積み重ねを続けていく。

津波で家族全てを失って助かった人の悲痛な叫び「自分の大事なものを、結局は命」

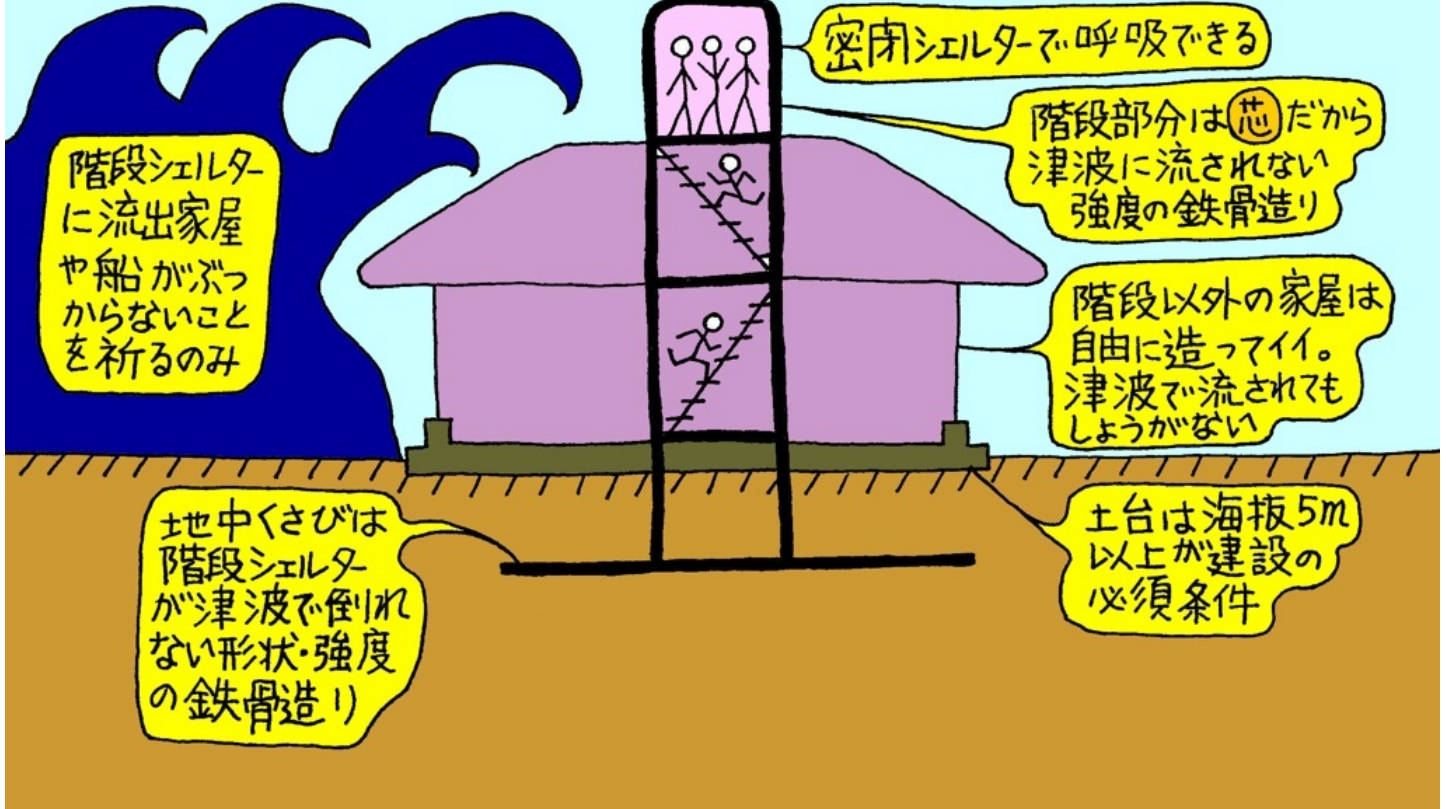
津波の最中^{さなか}での現実を忘れない。
誰も何もやってくれん。誰も命を保証してくれん。誰も助けてくれん。
皆、自分の事で精一杯。誰も何もする^{すべ}術がない。

海辺で10数m高の大津波の威力は、リアス海岸の川沿いでは数km内部の海拔30数m高まで駆け登ることが分かっている。

この大津波威力は、リアス(V型)でない直線海岸で垂直壁を造り塞ぎ止めた場合、20m以上になるとは限らない。だから、だから、"V型をなくす" "直線型の川をなくす" という事が大津波の緩和に効くみたい。

家の(芯)に階段津波シェルター

標準サイズを国が支給してくれたらいいなあ



階段シェルターに流出家屋や船がぶつからないことを祈るのみ

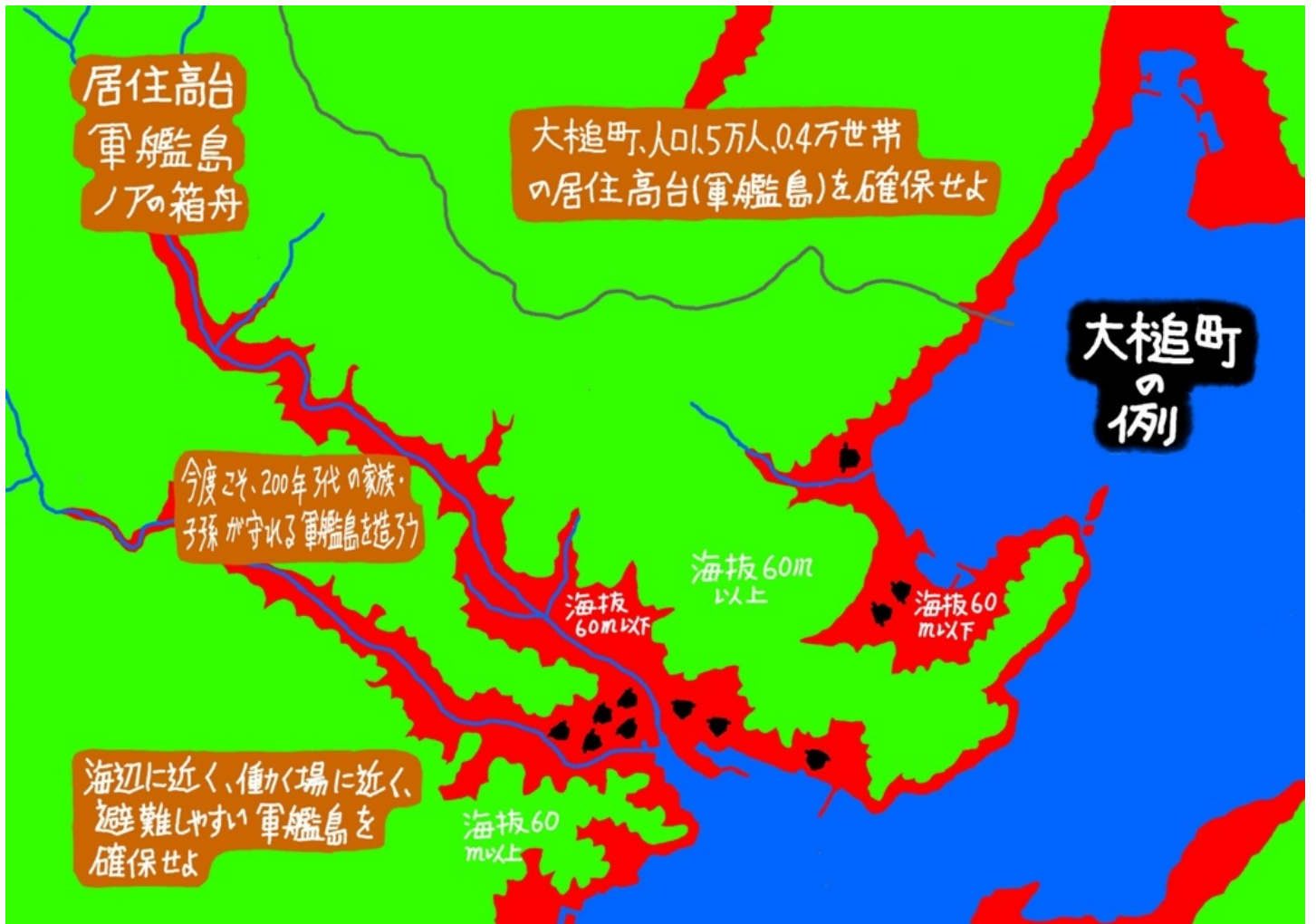
密閉シェルターで呼吸できる

階段部分は(芯)だから津波に流されない強度の鉄骨造り

階段以外の家屋は自由に造っていい。津波で流されてもしょうがない

土中くさびは階段シェルターが津波で倒れない形状・強度の鉄骨造り

土台は海拔5m以上が建設の必須条件



居住高台
軍艦島
ノアの箱舟

山田町、人口1.8万人、4.5万世帯
の居住高台(軍艦島)を確保せよ

海辺に近く、働く場に近く、
避難しやすい軍艦島を
確保せよ

海拔60m
以上

海拔
60m以下

海拔
60m以上

今度こそ、200年代の家族・
子孫が守れる軍艦島を造ろう

海拔60m以下

山田町
の
例

